

## みかんちゃんが贈呈されました

3月9日、JA熊本女性組織協議会(寺本真理子会長)から町内の小中学校にみかんジュース、通称“ジュシーみかんちゃん”が贈呈されました。この企画は、県内みかんを使って製造したみかんちゃんを飲んで、少しでも元気になってもらいたいという想いから行われたもの。御船小6年の斉藤史果さんは「送ってくれた人たちも震災で大変な中、大事に作ったみかんちゃんをいただき、うれしかったです。優しい気持ちがたくさん詰まったみかんちゃんは、とてもおいしかったです」と笑顔で話しました。



1\_ジュシーみかんちゃん  
2\_おいしく飲んで、元気いっぱい!!



山本堅氏さん(左)、松浦壮宏教諭(右)

## 頑張れ熊本！頑張れみふね!!

3月13日、愛知県豊橋市から山本堅氏さん(桜丘高3年)が、熊本復興の応援のために1,361kmの距離をロードバイクで御船の地を訪れました。山本さんは牛深高校で勤務している松浦壮宏教諭の支援活動を見て、影響され、熊本に来るまでにたくさんの人に横断幕に応援メッセージを書いてもらい、届けてくれました。山本さんは「ここに来るまでに、たくさんの応援メッセージをもらい、熊本の人たちはたくさんの人に支えられていることを実感しました。“できないことは何もない”ということ伝えられれば」と熱く語りました。

## 心と心をつなげるオハイエ

3月17日、小坂小学校(山本定校長)で熊本南ロータリー(漆島典和会長)とオハイエくまもと(入部祥子会長)が「オハイエの仲間たち・出前コンサート」を行いました。他にも町内3校の小中学校で開催し、義援金と楽器が贈呈されました。“オハイエ”とは、「オハヨーツイエーツ」をかけた元気が出る合言葉。いちごクラブの歌とダンスで盛り上がったあと、シンガーソングライターの大山桂司さん、岩手県釜石市出身のあんべ光俊さんが熊本地震復興ソングなどを歌い、児童たちと一つになりました。また、19日には熊本市内にて「オハイエくまもととおきの音楽祭」を開催。人の心と心がつながるそんなオハイエが熊本に広がりました。



「せーの！オハイエー!!」



一日も早い復旧・復興を応援しています

## 郷土愛がゴルフと連動

北九州市の若松ゴルフ倶楽部で、(株)ダック技建(徳永明彦代表)と北村晴男弁護士の主催による「熊本地震復興支援チャリティプロアマ」が開催されました。このチャリティイベントには、趣旨に賛同した九州を拠点に活躍する若手からベテランまでのプロゴルファー32人と他関係者らが参加。ゴルフのコースにはチャリティホールを設け、プロの賞金の一部が町に贈られました。藤木正幸町長は「今年は混乱期から生活支援期へ向かいます。町の本当の復興のため、大事に使います」と語りました。

## 水越に小さな春が届きました

3月3日、NPO法人悠久の郷(内山利勝代表)から水越地域活性化協議会(古閑和博会長)に桜の苗木が贈呈されました。悠久の郷は緑化活動や震災からの復興を目的としており、山桜やしだれ桜など6種類30本とレンギョウの花を贈呈。古閑会長は「とてもありがたいです。また水越が桜でいっぱいになり、地域おこしのきっかけになれば」と話しました。お礼に、大久保敏一さん(水越)が育てている観音山桜を提供。兄弟桜として育ててほしいという願いがこもっています。



水越の櫻永峠に植えました



御船の歴史のことをガイドされながら歩く参加者たち

## みんなで歩こう！ぶらり旅

3月5日、御船地区体育協会(志水敏則会長)主催で御船地区の歴史を学びながら歩く「ぶらり旅」が開催されました。志水会長は「御船の町中でも“こういうところもあるんだ”と見ながら、楽しんで歩いてもらえれば」とあいさつ。コースは御船川沿いを歩き、東禅寺などの名所に立ち寄り、ふれあい広場をゴールとする約3km。時より参加者は、地域の人たちに声をかけながら、歩いていました。参加した井手盛夫さんは「東禅寺には初めて行きました。歩きながら歴史のことを学べて楽しかった。また参加したい」と話しました。

## おてらでオペラ♪

3月5日、紫雲山永寿寺(甲斐哲治住職・木倉)でテアトロ・リリカ熊本合唱団の古嶋正敏さんと浦田玲子さんがオペラを歌いました。この企画は、くまもと音楽復興支援100人委員会が主催。浦田さんは「歌うことはとても体にいいことです。少しでも音楽が心の癒しになれば」と思いを話しました。オペラ独特の高いトーンで観客は圧倒され、様々な感情を表現した歌声が、寺の中で響き渡りました。聞いたことのある歌のときは、観客の人たちも一緒に歌う、心休まる場面もありました。



オペラを熱唱する古嶋正敏さん(左)、浦田玲子さん(右)



村上綾菜さん(わかみやクラブ)のアタックが炸裂!

## 一般女子バレーボール大会

3月8日、御船小学校体育館で第37回一般女子バレーボール大会が開催されました。大会は町バレーボール協会(渡邊信一会長)が主催し、町内各地から3チーム参加。初めは、会場は寒かったのですが、白熱したラリーと試合中の掛け声やベンチからの応援でいつの間にか、会場は熱気に包まれていました。全勝で優勝した“わかみやクラブ”の竹田津和子さんは「久しぶりにバレーができ、そしてたくさんの人と会えて楽しかったです。今回チーム数は少なかったですが、もっとたくさんのチームが出場し、その中で連覇したいです」と語りました。